

2022 年度 地域密着型金融の取組み実績

2023 年 4 月
長野信用金庫

当金庫では 2021 年度からの 3 年間を計画期間とする中期経営計画《チャレンジ 2023 3rd ステージ》（2021 年度～2023 年度）を策定し、同計画に基づいて地域密着型金融推進の基本方針及び具体的な取組み項目を定めて推進しております。

2022 年度における地域密着型金融推進に関する取組み状況及び実績は、以下のとおりです。

具体的な取組み項目	2022 年度 取組み実績
1. 企業のライフステージに応じた金融仲介機能の発揮と質の向上	
(1) 事業性評価に基づく経営課題の共有化及び適切な金融支援の実施	2022 年度の事業性評価の取組み実績は、事業性評価シートの作成が 295 先（過年度からの累計は 1,004 先）、事業性評価に基づく融資実行等は 100 件 2,785 百万円の実績となりました。コロナ禍に加え、物価高騰等の影響も重なる中、お取引先企業の経営課題に対して、金融支援を含めた本業支援に積極的に取り組みました。
(2) 地域企業の事業承継に関する課題への迅速な対応	地域企業の「円滑な事業承継」を実現させるため外部機関等との連携を強化し、お取引先企業の事業承継相談に対して迅速な対応を図りました。事業承継・M&Aに関する相談は 134 先（内訳：事業承継全般 93 先、M&A 譲渡希望 23 先、M&A 買収希望 18 先）を受付し、7 先の M&A が成立しました。その内 4 先が当金庫取引先同士によるマッチングであり、同一地域内のマッチングとなっております。
(3) 外部機関との連携等、多面的な支援態勢構築による本業支援の強化	<p>経済産業省関東経済産業局と連携し、事業再構築補助金をはじめとする補助金情報や「カーボンニュートラル」についてのセミナーを開催し、継続的に情報提供を行いました。</p> <p>長野県よろず支援拠点と連携し、コロナ禍での販路開拓や SNS の活用を促進する「広告戦略&SNS 活用戦略オンラインセミナー・相談会」およびインボイス制度開始に向けた取組みを支援する「インボイス制度オンラインセミナー・相談会」を開催しました。</p> <p>パートナー契約を締結しているクラウドファンディングサイト「CAMPFIRE」において 2 つのプロジェクトを公開し、2,963,000 円の資金調達を支援しました。</p>

2. 地域創生への積極的な参画

(1) 地域活性化にむけた「北信まちづくりプラットフォーム」活動の定着化

2022年度で5回目となる創業支援事業「しんみせチャレンジ2022」を、北信15市町村共催のもと開催しました。22先の創業（予定）者から申込みがあり、最終選考に合格した8先に対してスタートアップ応援金を贈呈しました。自治体の方々にも最終プレゼンテーション選考や、表彰式に参加していただきました。

創業カレッジは、9テーマ10科目11講座を対面による受講形式で実施し、参加者63名、のべ307名の方々が参加しました。

創業支援体制の強化を目的としたまちづくりアテンダントによる「アテンド訪問」は、「しんみせチャレンジ2021」の合格者6名を対象に計53回実施し、自治体職員の方にもアテンド活動に参加いただきました。また、「しんみせチャレンジ」2018～2020および2022の合格者28名を対象に、のべ58回の伴走支援を実施しました。

「北信まちづくりプラットフォーム」の第5回、第6回連絡会議を開催して連携事業の提案を行ったほか、コロナ禍の動向や課題等についてグループディスカッションを実施しました。

信金中央金庫の地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」の地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用した長野市寄付金事業「ながの起業家創出プログラム in 東京 ～NAGA KNOCK!～」において、当金庫の創業支援メニューの紹介を行うなど運営に携わりました。

<p>(2) ビジネスマッチング機会の提供による企業活動の支援</p>	<p>2022年5月11日、「第19回長野しんきんビジネスフェア2022」を3年振りにビッグハットで開催しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小した開催となりましたが、長野県内の162社・団体が出展し、約1,500名のお客さまが来場されました。ビジネスフェア当日は320件の商談が行われ、255件がマッチング成約となりました(2022年12月末時点)。</p> <p>2022年2月28日より運用を開始したビジネスマッチングウェブサイト「しんきん商談ステーション」については、参加信用金庫が当金庫を含め長野県内外10金庫となり、年間を通じてオンライン商談会を実施しました。2022年5月と2023年2月には、オンライン回線を増加させた大規模商談会をそれぞれ3日間開催するなど、今年度は合計276件のオンライン商談が行われました。</p>
<p>(3) 環境負荷低減と地域の自然環境保全活動への貢献</p>	<p>本部および本店営業部においてバイオマス発電所から電力を購入しているほか、地下水を利用した冷暖房システムや太陽熱を利用した給湯システムにより、環境負荷の低減に取り組んでおります。</p> <p>保存期限を経過した機密書類の溶解処理と分別の徹底による古紙の資源物化により、CO₂排出削減に取り組んでおります。</p> <p>2022年12月から、「未来の森林(もり)応援定期預金」の取扱いを開始しました。募集総額の0.014%を「豊かな森林(もり)キャンペーン」を通じて、植樹・育林事業に活用いたします。</p>

3. 地域や利用者に対する積極的な業務支援	
(1) ウィズコロナ・ポストコロナに対応した事業再構築支援	<p>ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた事業再構築を支援すべく、事業再構築補助金の申請支援を行いました。</p> <p>第5回公募(採択結果公表日 2022年6月9日)「認定経営革新等支援機関による確認書」発行先29先、採択20先(うち補助金申請サポートサービス利用10先)</p> <p>第6回公募(採択結果公表日 2022年9月15日)「認定経営革新等支援機関による確認書」発行先18先、採択13先(うち補助金申請サポートサービス利用8先)</p> <p>第7回公募(採択結果公表日 2022年12月15日)「認定経営革新等支援機関による確認書」発行先15先、採択12先(うち補助金申請サポートサービス利用10先)</p>
(2) 顧客サークル等を活用した企業経営者層への事業活性化支援及び情報提供	<p>地域を牽引する若手経営者・幹部・事業後継者向けに、今後のビジネス展開と相互交流を目的とした「長野しんきんニューリーダーゼミナール」(全6回)を2年振りに開催しました。</p> <p>【受講申込者：27名、延べ参加者162名】</p> <p>第1講 2022年9月27日 「未来をつくるビジョンのつくり方」</p> <p>第2講 2022年10月26日 「リーダーに必要なプレゼンスキル」</p> <p>第3講 2022年11月24日 「これから始めるSDGs経営」</p> <p>第4講 2023年1月19日 「営業デジタル戦略「待ち伏せ営業」」</p> <p>第5講 2023年2月22日 「これからの人事戦略」</p> <p>第6講 2023年3月22日 「アップデートする自社の経営戦略」</p>
(3) 各種相談会・セミナー等を活用した業務支援及び情報提供	<p>外部機関と連携してセミナーや相談会を実施し、地域企業の課題解決支援を進めて参りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年4月21日 「事業再構築補助金」活用オンラインセミナー 参加者53名 ・2022年5月24日 「持続化補助金」活用オンラインセミナー 参加者44名 ・2022年6月23日 「ものづくり補助金」活用オンラインセミナー 参加者41名 ・2022年7月28日 「雇用・労働分野助成金」活用オンラインセミナー 参加者35名 ・2022年8月25日 人材採用オンラインセミナー 参加者54名

	<ul style="list-style-type: none">・ 2022 年 9 月 28 日 オンラインセミナー&相談会「広告戦略&SNS 戦略」(第 1 回 : 広告戦略編) 参加者 43 名・ 2022 年 10 月 5 日 オンラインセミナー&相談会「広告戦略&SNS 戦略」(第 2 回 : SNS 戦略編) 参加者 49 名・ 2022 年 11 月 14 日 Instagram 実践オンラインセミナー 参加者 132 名・ 2022 年 12 月 15 日 事業承継オンラインセミナー 参加者 80 名・ 2023 年 1 月 24 日 令和 4 年度第二次補正予算 中小企業支援策活用オンラインセミナー 参加者 61 名・ 2023 年 2 月 21 日 インボイス制度オンラインセミナー&個別相談会 参加者 96 名・ 2023 年 3 月 7 日 「カーボンニュートラル」オンラインセミナー 参加者 23 名
--	---